

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	学校法人 松本歯科大学					
代表者名	氏名	矢ヶ崎 雅	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	長野県塩尻市広丘郷原1780					
主たる事業の分類	大分類	○ 教育、学習支援業				
	中分類	8161 大学				
主たる事業の概要	教育、病院					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2574	2497	2619	2570	2565
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5613	5445	5726	5601	5582
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	26		29	29	29
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	31		31	24	22

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

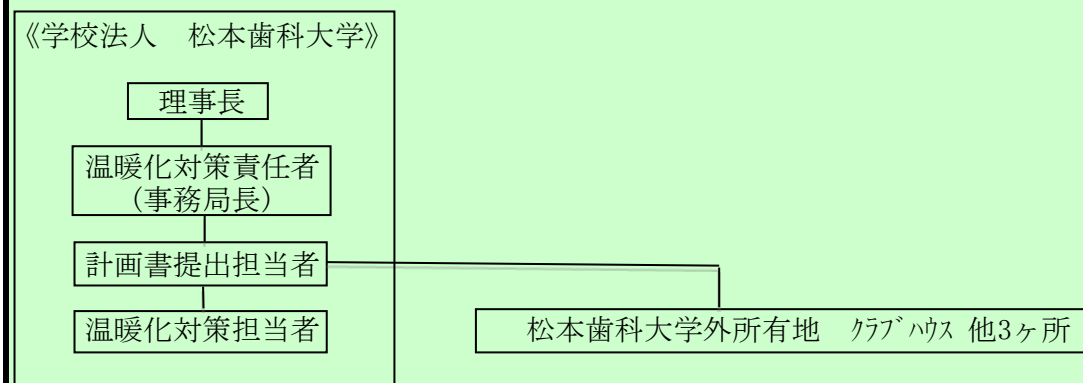
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	松本歯科大学 9:00～17:00 受付にて庶務課の内線に連絡 (TEL:0263-51-2179)
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

前年度のCO2排出量に対して1%以上の削減を基本方針とする。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

エネルギー管理業務支援会議 毎月1回

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,613	t-CO ₂	延床面積	76.00	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	5,587	t-CO ₂	基準原単位	73.86	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	5,445	t-CO ₂	目標原単位	71.64	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	3年間で3%以上の抑制目標を達成するとともに、ピークカットの取組みを進めていく。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	5,726	t-CO ₂	延床面積	76.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	5,693	t-CO ₂	原単位	75.34	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	(2.02)	%	削減率	(2.01)	%		
排出量等の増減理由	排出抑制計画を実行しながら、各種省エネルギーに取り組みましたが、2.02%の増加結果。理由として平成28年度煙突工事の為、使用停止期間があったボイラの再稼働、平成29年12月/平成30年1月、2月の最低/平均気温が平成28年度より低かった、及び平成29年度の休祭日の改修工事が平成28年度より多く発生した為。							
第二年度	排出量	5,601	t-CO ₂	延床面積	76.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	5,575	t-CO ₂	原単位	73.70	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	0.21	%	削減率	0.21	%		
排出量等の増減理由	排出抑制計画を実行しながら、各種省エネルギーに取り組んだ結果、0.21%の削減という結果につながった。							
第三年度	排出量	5,582	t-CO ₂	延床面積	76.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	5,549	t-CO ₂	原単位	73.45	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
31年度	削減率	0.55	%	削減率	0.55	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	排出抑制計画を実行しながら、各種省エネルギーに取り組んだ結果、0.55%の削減という結果につながった。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
28年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	31	t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	31	t-CO ₂	削減率	0	%
29年度						
排出量等の増減理由	会議・打合せ等に於ける車両使用の規制					
第二年度	排出量	24	t-CO ₂	削減率	22.58	%
30年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	22	t-CO ₂	削減率	29.03	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201 照明器具及びランプの適切な選択	H29	2	H29~30	3
2	エネ起	130105 ドライバ`キョム制御	H29	8	H29	8
3	エネ起	130106 プール循環ポンプの回転制御化	H29	15	H29	15
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	26		33	26	33
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	5,599	1	5,712	1	5,587	1	5,568
1,500k1未満	4	14	4	14	4	14	4	14
合計	5	5,613	5	5,726	5	5,601	5	5,582

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車		1	1	1
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)		1	1	1
合計	0	2	2	2
自動車総数	26	29	29	29
次世代車導入割合		6.9	6.9	6.9

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	平成28年度 ノーマイカー通勤率6% 近隣駅からの送迎バスを利用するように努める
公共交通機関の利用促進	近隣駅までの送迎バス運行
来客者の交通対策	近隣駅までの送迎バス運行
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	キャンパスの緑化推進、クールビズ&ウォームビズの推進、病院棟の夜間のナイトパージ
第一年度実績	キャンパスの緑化推進、クールビズ&ウォームビズの推進、病院棟の夜間のナイトパージ
第二年度実績	キャンパスの緑化推進、クールビズ&ウォームビズの推進、病院棟の夜間のナイトパージ
第三年度実績	キャンパスの緑化推進、クールビズ&ウォームビズの推進、病院棟の夜間のナイトパージ

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	2014 照明器具の適切化 (26t-CO ₂) 高効率変圧器への交換 (31t-CO ₂) 2015 照明器具の適切化 (4t-CO ₂) 高効率変圧器への交換 (11t-CO ₂)	72
その他	なし	